

株式会社ダイセキ (関東事業所)

栃木県佐野市/廃棄物処理業
<https://www.daiseki.co.jp/profile/>

令和3年度補正事業

補助対象経費 **2,200万円**
補助金 **960万円**

事業概要

株式会社ダイセキは、まだ「リサイクル」という言葉が一般化していなかった1958年に設立し、潤滑油の製造と廃油の再生事業に着手しました。そして1972年に産業廃棄物処理業の許可を受けて以来、一貫して環境問題の解決に取り組んできました。事業内容は、モノづくりの生産プロセスで発生する産業廃棄物を有用資源として活かすことであり、廃棄物の約9割をリサイクルしています。廃棄物を資源と考えて、可能な限り再資源化しています。本事業では下水処理を行う工程で使用するボイラを省エネ性能の高い設備に更新しました。



事業者メッセージ

弊社ではもともと灯油焚きのボイラーを使用しておりましたが、更新時期が近いことから設備更新を考えておりました。都市ガス配管の敷設が完了したこと、ガス焚きボイラーへの更新が本補助金の対象であること、且つ燃料とCO2の排出量削減が期待できるメリットから設備更新に至りました。設備導入後は期待通り、燃料及びCO2排出量の削減ができました。今後も高性能設備の導入検討を行い、弊社が掲げる理念でもある循環型社会の構築を推進していくことで、持続可能な社会の発展に貢献していきたいと思っております。

省エネ効果

エネルギー使用量

413.8(kl/年)

省エネルギー量

12.7 (kl/年)

削減コスト

2,288(万円/年)

補助対象設備の
省エネルギー率

3.0 %

CO2削減効果

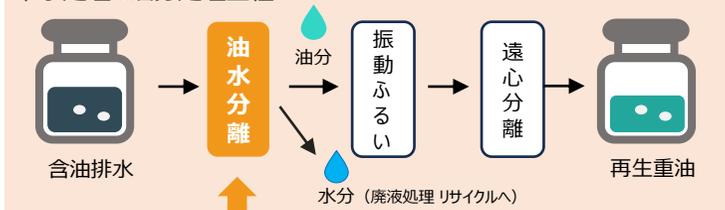
299.8(t-CO2/年)

※ 削減コストは、灯油利用額：1L当たり120円、都市ガス13A利用額：1m当たり85.5円を乗じた値

省エネのPOINT

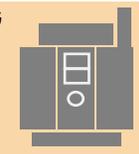
POINT 省エネ性能を備えた蒸気ボイラへの更新

下水処理の油分処理工程



油水分離の工程でボイラの熱エネルギーを利用し、水と油に分ける。

蒸気ボイラ



POINT 燃料転換

より低炭素な燃料転換を行い、省エネ・省CO2・コスト削減を実現。

灯油

燃料転換

都市ガス

導入設備



高性能ボイラ

種別	ボイラ効率
蒸気ボイラ	98.0 %
蒸発量	台数
2,000 kg/h	4台



高性能ボイラ

油水分離の工程で使用するボイラを省エネ型に更新